18 言葉でグループ分け

目的：グループ分け・緊張を和らげる
時間：３分程度
準備：特になし
人数：10〜40人程度
場所：教室（机や椅子は、あってもなくても可）・体育館・屋外

ランダムに分かれる

ランダムにグループ分けをしたいときに使えるアイスブレイクです。

「言葉でグループ分け」の進め方

①全員で立って、一列か一重の輪になる。
②分けたいグループの数と同じ文字数の「楽しい気持ちになる」言葉を、端から言ってもらう。例えば、５つのグループに分けたい場合なら、「な・つ・や・す・み」などを採用する。「じゃあ、右端のAさんから、〈な・つ・や・す・み〉と、１人１文字ずつ、大きな声で言っていってください」と伝える。
③全員が言い終わったら、「〈な〉の人は〈な〉グループで、〈つ〉の人は〈つ〉グループで集まってください」と促す。

１・２・３……と号令のように番号を言わせてグループ分けする方法をとっている人も多いと思います。そのやり方と比べると、「言葉」を考えなくてはいけませんので、やや面倒です。しかし、季節の言葉やグループ分けのあとの活動に関連した言葉をみんなで声に出して言うことは、場の雰囲気を和らげ、活動の動機づけになります。「号令のようなかけ声は、軍隊みたいでイヤ」と感じていた人にもおすすめです。